

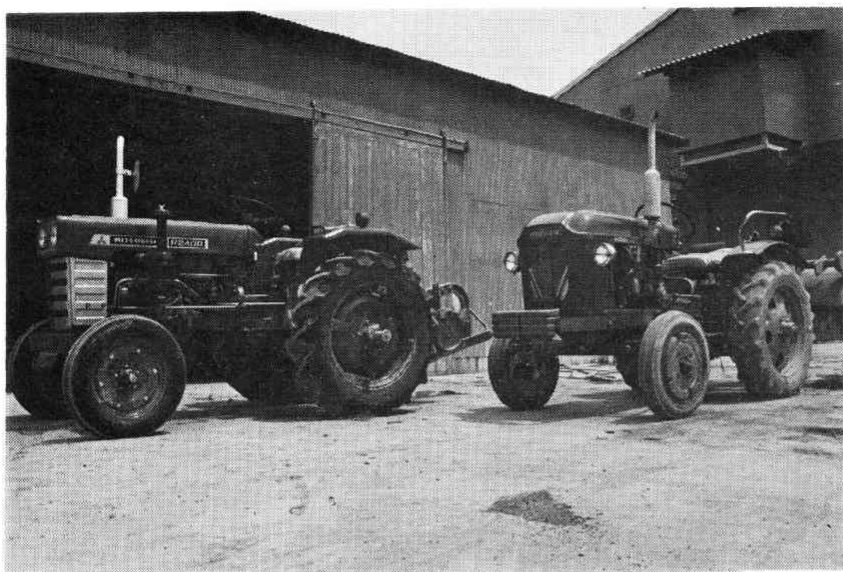
近畿大学付属農場果樹園の機械化



農 場 本 館

付属農場は有田みかんの産地有田郡に所在する。

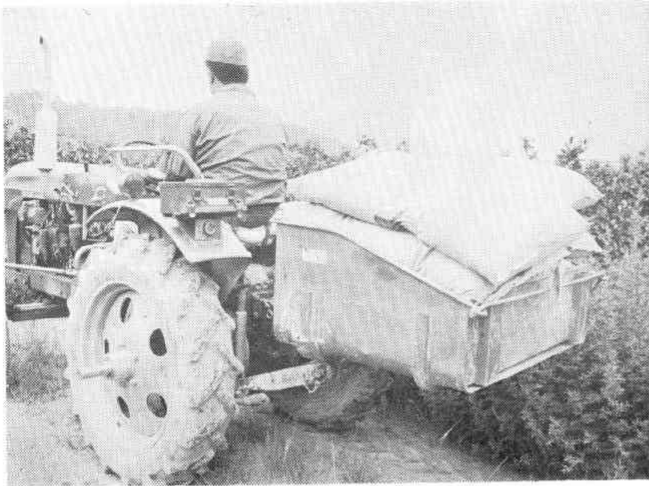
従って農場の主作物は柑橘である。園地は機械によって造成し、現在 20～25 ps
トラクターを主機械とする機械化法で柑橘が栽培されていて、その生育も順調である。
以下に紹介するグラビヤは現在、機械化の効果を挙げつつある主要機械類である。



柑橘園用主機械 R-2400・R-2100



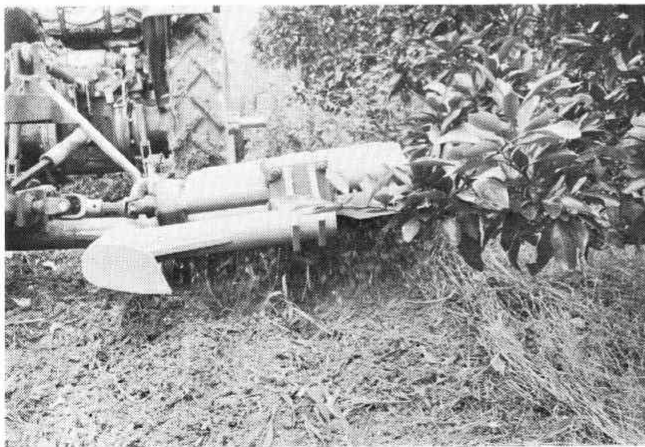
薬剤撒布機 SSV-6



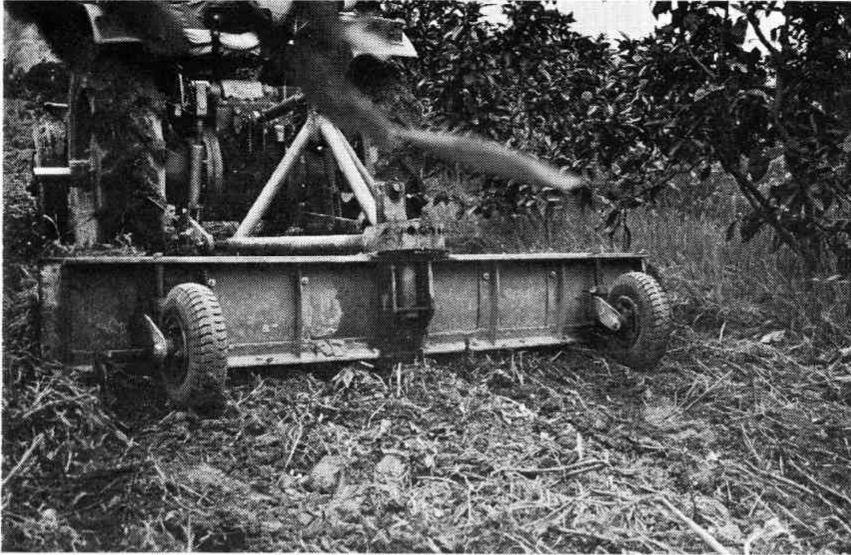
トランスボックス (運搬機)



ト レ ラ ー (運搬機)



近大式オフセット型逆転ロータリ・ホー (土壌管理機)



レベラー（土壌管理機）



逆転ロータリ・ホー（土壌管理機）



ブ ラ ウ (土壤管理機)



オフセット型ロータリ・ホー作業



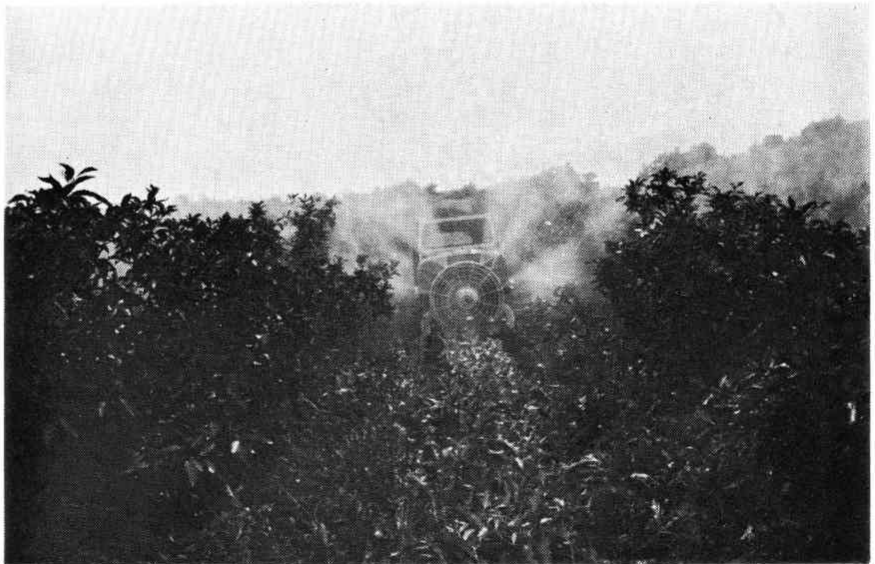
サブソイラー（土壤管理機）



タンクスプレーヤー（薬剤撒布機）



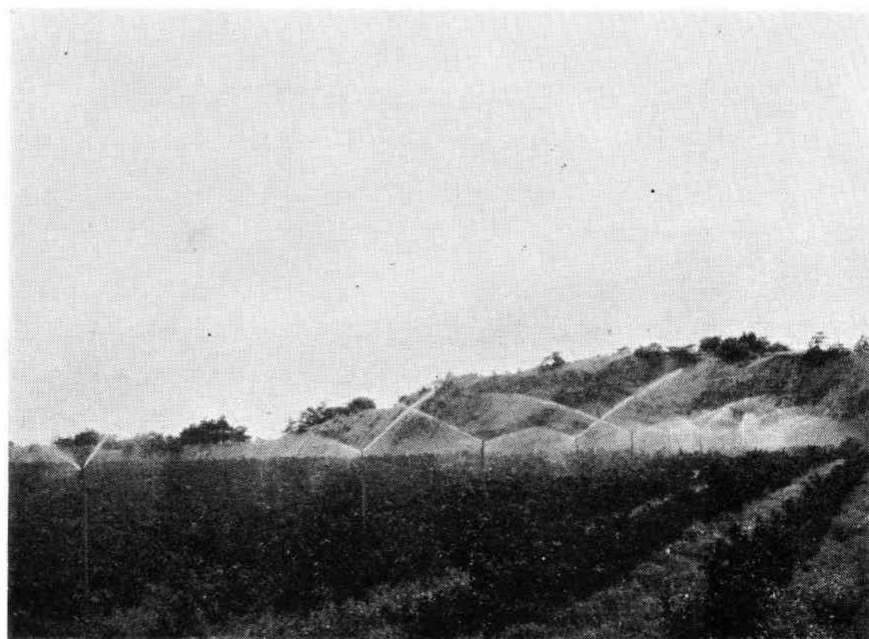
ブロードキャスター作業（施肥機）



SSV-6 撒布作業



ブロードキャスター（施肥機）



スプリングクーラー（灌水機）